



なめがわ地域 福祉支援センター



〒355-0811
埼玉県比企郡滑川町大字羽尾 1041-7
TEL0493-81-5101/FAX0493-81-5102

なめがわ地域 福祉支援センターHP <https://www.kokoro.or.jp/namefuku/>



災害に備える

なめがわ地域 福祉支援センター
センター長 清水みゆき

私は雨が降っている時には気分を上げるためにお気に入りの傘をさすことにしています。例えば、有名な画家の絵画がプリントされたものや雨に濡れるとかわいい動物が浮き出るものなどを使います。この時期は、うちわや扇子なども自分好みのアイテムを考えてみると楽しくなるのではないのでしょうか。

すでに関東地方も梅雨明けしましたが、これからの季節は前線や線状降水帯の影響、台風の発生で集中豪雨や河川の氾濫が懸念されます。また、大規模地震はいつ来るか予想が難しいところです。

台風のことでお話すると、2019年10月12日の19号の襲来は、私が初めて避難の体験をしたものでした。避難場所に到着すると、災害時に対応するスタッフさんが手際よく案内してくれ、ブランケットや非常食の配布をしてくれました。授乳やおむつ交換が必要な方のための場所も確保されました。

この時少し離れて住んでいる両親に避難を促しましたが、避難先が遠く(車で約30分)、施設の段差のことや洋式トイレの数などを気にして頑なに拒否されました。何事もなく過ごせたのは良かったのですが、一度も行ったことの無い避難場所への不安の方が大きかったようです。

各自治体の災害予測についてはハザードマップが作成されています。もしもの時に備えは必要です。ハザードマップには地域の浸水状況や土砂災害の警戒区域、地震の想定が分かるようになっています。避難のタイミング、避難場所を知り、日頃の備えを行っていきましょう。

災害時は、自分の命は、自分で守る、家族の命は、家族で守る、自分たちの地域は、自分たちで守る。助け合う。自分は大丈夫と思いこみ、誰かに頼り切りにならず主体的に災害に備えることが必要です。福祉、医療、介護分野でも感染や災害時への取り組みを行っていますが、地域や関係機関との連携は不可欠で非常事態に備え具体的な対策を考えていかななくてはなりません。

「自分の大切なものは何なのか」を考えるきっかけにもなりますね。



なめ福の片隅には季節の花が咲いています。
ご来所の際は、ぜひご鑑賞ください。

■ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 森林



定期巡回は利用者様のご自宅に1日複数回の訪問をさせていただき、短時間のケアにて在宅生活を支援するサービスです。デイサービスの送りだし支援や排泄を含めた食事前後のケアなどの他にも、最近、多い支援内容は「服薬確認」や「エアコンの温度調整」などです。利用者様からは「1日に何度も来てもらって心強い」、「いつも一人の時間が多いから(来てもらうと)元気になる」とのお声をいただいております。これからもご自宅で皆様が安心して過ごせるよう、支援をさせていただきます。



お問い合わせ先: ☎ 0493(81)5101(月曜～金曜 8:30～16:30) 担当: 中島

■ 相談支援事業所 なめがわ



「計画相談支援」とは、市区町村から指定を受けた「指定特定相談支援事業者」(以下「相談支援事業者」)が提供するサービスです。様々な障害福祉サービスを利用する際に必要となる「サービス等利用計画」の作成や、サービス利用後の計画見直し(モニタリング)について支援を受けることができます。数多くある障害福祉サービスのうち、どのサービスが自分に必要なのか一人で判断することが難しい場合もあります。そのような時、相談支援事業所なめがわにぜひご相談ください。



お問い合わせ先: ☎ 0493(53)4761(月曜～金曜 8:30～16:30) 担当: 秋谷

■ 指定居宅介護支援事業所 いづみ



介護保険が開始されて22年が経過し、制度は多くの方が知るところとなりました。情報もいろいろなところで得ることができ、インターネットからも施設情報など見つけることができます。

また、入院が長引くと医療機関から介護申請を勧められて、サービスについての問い合わせや退院後の生活についての相談を受けることがあります。具体的に在宅生活に必要な介護サービスに結びつけるためには、担当ケアマネージャーが必要になります。今までの生活維持が難しくなり、サービスを利用するためにはどうするかなど介護保険についてのご相談がある場合、一緒に考えていきたいと思えます。ぜひ、遠慮なくご相談ください。

お問い合わせ先: ☎ 0493(57)2226(月曜～金曜 8:30～16:30) 担当: 清水

■ おとなの学校 ～ 毎週水曜日に開催中(開校中)～

高齢者のための「おとなの学校」を開校しています。テキスト代として月々1,650円を頂戴しておりますが、利用初月は無料となります。下記のお問い合わせ先までご連絡ください。



テキスト



授業風景

編集後記



値上げの風が嵐となっています。そうなる大切なことになってくるのは「節約」ですね。食品ロスをなくす、節電・節水などが今まで以上に大切になってきます。

皆様、無駄をなくす工夫を何かされていますか。その前に無駄な争いが早くなくなれば良いのですが…。 編集担当: 平岡

開催場所: 当事業所2階 多目的ルーム

開催曜日: 毎週水曜日(祝日を除く)

開催時間: 午後1時30分～午後3時

お問い合わせ先: なめがわ地域 福祉支援センター

☎ 0493(81)5101 担当: 清水、平岡